

aiZumi



広報あいずみ

4

平成18年4月15日 No.739

編集・発行／〒771-1292 徳島県藍住町企画調整課 Tel：088-637-3124（毎月15日発行）印刷／ナカガワ・アド株式会社



今月の主な記事

- 平成18年度の施政方針及び重要施策……………p2～4
- 3月議会・一般会計予算の概要……………p5～7
- 18年度の努力目標（教育委員会）……………p8
- 藍住町に防災団が発足……………p9
- 守れ人権許すな差別……………p11
- 情報NOW……………p12～18
- こんにちは赤ちゃん・おくやみ申し上げます……………p17

東中富桜つつみ公園の桜がきれいに咲きました。美しく咲いた桜の下でお花見をする人や、元気に遊ぶ子ども達の姿を見かけました。

平成18年度の施政方針及び重要施策

行財政改革の推進

平成16年3月に行財政改革大綱及びこの実施計画を策定し、

以来、これに基づいて改革に取り組んでまいりました。平成16年度には、藍の館や勤労女性センターなど4つの施設を指定管理者制度により外部委託を行い、さらに、昨年4月からは、7つの児童館についても指定管理者制度を導入したところであります。

また、組織・機構に関しては、より柔軟で効率的な運営を目指して係制度の見直しを行い、係長制から主任制への移行を図ったほか、建設課と産業商工課の統合を実施いたしました。さらに、人件費の縮減を図るため、職員数の削減や給与の見直し、時間外勤務の抑制にも努めてまいりました。一方、町民の皆様のご理解をいただき、各種団体への補助金や敬老年金等の見直しを行うなど、経費削減に努めるとともに、し尿収集手数料等

の引き上げや町税等の滞納金徴収にも力を入れ、自主財源の確保に努めてまいりました。

この結果、景気の回復基調とも相まって、平成16年度の一般会計決算においては、基金への積み立てを行うことができ、平成17年度についてもほぼ収支均衡の決算となることが見込まれており、改革の効果が現れてきたものと考えております。しかしながら、平成18年度は国における「三位一体の改革」の最終年度であり、引き続き地方交付税の削減が行われるほか、平成19年度以降には、さらに新たな改革が一層進められていくものと考えております。

こうした中で、昨年3月には国において「新地方行革指針」が示され、行政改革推進上の主要事項として全国一律の取組が指導されており、このうち事務・事業の再編・整理、廃止・統合、民間委託等の推進、定員・給与の適正化等の7項目について、特に平成17年度から平

成21年度までの取組を「集中改革プラン」として平成17年度中に策定し、公表するよう求められております。

本町といたしましても、国から示された「新地方行革指針」を踏まえて、現在の藍住町行財政改革実施計画を再構築し、さらに改革を推進してまいりたいと考えております。なお、この作業についても2年前に町民委員会から示された提言を基に、よいよ大詰めを迎えており、3月中には公表を行い、議員の皆様にも何らかの形でお示しをしてまいりたいと思っております。

次に、給与構造改革についてありますが、昨年の人事院勧告において、昭和32年以来、約50年ぶりとなる給与制度の抜本的改革が勧告されました。この主な内容は、地域ごとの民間賃金水準の格差を反映させた給料表への転換、年功的な給与上昇の抑制と職務・職責に応じた給与構造への転換、勤務実績の給与への反映といったものであります。本町におきましてもこの勧告を踏まえ、抜本的な給与制度の見直しを行ってまいりたいと考えております。また、職員

の能力開発・人材育成を目指した人事評価制度の導入にも取り組んでまいります。組織において最少の経費で最大の効果、すなわち行政サービスを提供するために、個々の職員の職務遂行能力の向上を図り、人的資源を最大限に活用することによって組織としての機能を向上させ、行政運営の効率化を進めることが必要であります。また、制度の構築に当たっては、公平・公正、透明性、客観性、納得性を兼ね備えたものとする必要があるため、新年度から制度の検討に入り、構築に向けて取り組んでまいります。

総合計画の推進

平成16年度から策定に向けて取り組んでまいりました第4次藍住町総合計画が、このほどまとまりました。この総合計画は、地方自治法にも定めがあるところ、町の最上位に位置づけられている計画であります。平成18年4月から今後10年間のまちづくりの方向性や将来像を示す重要な計画であり、策定にあたっては住民の福祉の向上を第一に考えるとともに、住民の意見を十分に反映させる必要があります。

す。このことから住民意識調査の実施による意向の把握や、様々な分野で活躍をされている方々からのアドバイスを踏まえ、住民との協働のまちづくりを目指して策定いたしました。また、厳しい財政状況が続くなかで、行財政改革を念頭においた計画の推進を図っていきたいと考えています。

耐震改修助成制度の導入

平成17年度に木造住宅の耐震診断への助成制度を設けたところでありますが、平成18年度からは、これに加えて耐震改修助成制度も導入したいと考えております。この耐震改修事業の対象となりますのは、町の耐震診断事業を利用して診断を行った結果、倒壊または大破壊の恐れがあると診断されたものが対象となるものであります。補助額60万円を限度に、工事費の3分の2を補助するものであり、平成18年度は15戸分を計上いたしております。また、災害時には「自助・共助」の精神が必要であることから自主防災組織の育成、拡充に取り組んでまいります。

特に、消防団OBの方々を中

心に、新しく「藍住町防災団」を結成し、各種災害に対する住民の方への意識啓発や各地域における自主防災組織の結成促進にご協力をお願いするほか、有事に備えてまいりたいと考えております。

地域包括支援センターの設置

今、国をあげて少子高齢化対策が急務となっています。本町の人口数値で見ますと、平成18年度中に60歳に到達される方は410人余りですが、平成19年度では680人余りとなり、19年度以降5年間は、60歳到達者が毎年600人を超える見込まれております。

平成16年に成立した「改正高齢者等雇用安定法」により、本年4月から高齢者雇用確保措置が事業主に義務づけられることとなりますが、町においても高齢者の就労確保や生きがいづくりのため、行財政改革による補助金削減方針の中ではありますが、平成18年度においてはシルバー人材センターへの町単独補助金を継続することといたしました。

一方、高齢者福祉施策では、介護保険制度の大きな改正と相

まって、見直しを余儀なくされました。これまでの国の補助事業がほとんど廃止され、新しい介護予防事業の中で実施される仕組みとなりましたが、現実的にはこの中で実施できるものは限られ、これまで実施してきた事業の大方を廃止せざるを得ない状況となりました。しかしながら、配食サービスや緊急通報装置設置事業などを廃止することは、大きな問題があると考え、利用要件の厳選やこれまでの全額行政負担から補助金交付制度を創設するなどして必要とされる方が困惑しないよう、できる限りの配慮をさせていただきました。

また、介護保険制度については、平成18年度からは、より介護予防に重点を置いた改正が進められ、新たな高齢者のサービスの拠点として「地域包括支援センター」を設置することとされております。平成7年4月から国の高齢福祉施策に沿って、町内2か所に設置し、運営してきた在宅介護支援センターについては、平成18年度からこの「地域包括支援センター」において、総合的に対応していく制度となりましたので、2か所の

在宅介護支援センターと基幹型支援センターについては、本年度末をもって廃止させていただきますことといたしました。地域包括支援センターの業務は、要支援者に対する介護予防支援として新予防給付のマネジメント、包括的支援事業として介護予防マネジメント、総合相談・支援事業、高齢者虐待防止・権利擁護事業、地域ケア支援事業を行い、その運営にあたっては中立性・公平性が求められています。そのため本町においては、基幹型在宅介護支援センターを充実・発展させ、地域包括支援センターを直営で運営することといたしました。高齢者の方が住み慣れた地域で、安心して生活ができる町づくりに努めてまいりたいと考えております。

乳幼児医療費助成制度の拡充

乳幼児医療費助成事業の拡充について、県当局から今年1月に県補助の拡充の基本的考え方が示されました。その主な改正点は、支給対象年齢を通院・入院とも7歳未満までとし、所得制限を児童手当特例基準まで拡充する一方、通院3歳から6歳までと入院6歳については、1

レセプト600円の自己負担と食費療養費を助成対象外とするものです。新制度の施行開始は、平成18年10月1日を予定しておりますが、現時点では、実務上の詳細について不明な点もありませんので、今後、県から詳しい説明を受けた上で検討を加え、新制度の実施にあたっては予算補正により対応したいと考えております。

もう一つの少子化対策であります児童手当の拡充につきましても、国の制度改正により進めてまいりたいと考えておりますが、拡充された新しい制度について、申請漏れなどが無いように新制度の広報に努めていきたいと考えております。

また、平成14年7月に本町と松茂町、北島町との3町共同実施で事業を開始いたしました「板野東部ファミリー・サポート・センター」ですが、開設当初の会員数は98名でありましたが、昨年の12月現在では、395名と着実に発展をしております。先日、板野町からこのファミリー・サポート・センター事業への参入依頼を受け、さらなる広域化による効率的運営によ

り各町の負担金も3町での実施に比べ軽減される見込であり、共同実施をしている松茂・北島両町の内諾もいただきましたので、平成18年度からは板野町を含めた4町による共同実施を予定いたしております。

障害者福祉制度の改正

昨年、公布されました「障害者自立支援法」の施行に伴い、現在「身体」「知的」「精神」と分かれている制度が一体化され、各種サービスの利用や利用者の負担金が変わることとなります。その中で、現在、担当職員が行っている障害の程度の認定については、介護保険制度と同様に審査会を設置し、障害程度区分を認定していく手続きに変更されます。今年10月からの新制度の本格施行に向けて、諸準備を進めているところでありますが、審査会の設置については介護保険制度と同様に、効率化の観点から近隣町等との共同設置を検討するよう担当職員に指示しているところであります。

環境対策への取り組み

平成17年度において、今後15年間を見据えた「一般廃棄物処

理基本計画」を策定いたしました。平成19年4月から東部臨海処分場が供用開始されることも考え、ごみの減量化を主体とし、ごみ袋の有料化を含め、不法投棄の防止や住民の生活環境に配慮した基本計画であります。また、京都議定書に基づく「地球温暖化対策実行計画」についても作成をいたしました。この実行計画に基づく二酸化炭素の削減目標は6%から8%であり、来年度から役場庁舎及び西クリンステーション・中央クリンステーションにおいて、一層の二酸化炭素削減に努めてまいります。

教育・文化事業への取り組み

まず、小学校での英語活動についてありますが、国際化が進展する中で、英語の学力の重要性は益々高まっております。また、子ども達には将来、様々な国の人達とコミュニケーションが取れる国際人に育ってほしいとも願っております。従来からの「読む」、「書く」を中心とした英語教育から「聞く」、「話す」から入る学習や子どもの自然な発達段階に応じた語学学習が、いま求められております。

こうした状況を踏まえ、小学校の教員を対象として、子ども達との実践形式の中で、英語の教え方を指導する事の出来る教員1名を町単独事業として配置することといたしました。

次に、各学校・地域での不審者などから子ども達を守る活動状況の一端を申し上げたいと思います。次代を担う子ども達を取り巻く社会環境は、日増しに厳しくなっております。藍住町内の各保育所・幼稚園・小学校・中学校においては地域・保護者の協力を得ながら安全確保のための取組を行っているところであります。

こうした中で安全なまちづくりの一環として子どもを災難から守り、事前に防止することにより、子ども達が楽しく安全に通学できる環境づくりを行うために、地域住民の連帯の強化を図る事を目的として、「こどもを守る会」が結成されました。この組織は、社会福祉協議会の全面協力のもと設立され、町内全ての各地区協議会において、地区長さんを代表とする自主的なボランティア組織であります。登下校時に発生する誘拐、いじめ、不審者、変質者、交通

事故等を各地域において、それぞれの会員さんがパトロールすることにより、チェックと未然防止、通報と情報提供を行っていくものであります。

次に、第22回国民文化祭について、平成19年度に開催されます国民文化祭の開催に向けまして、昨年9月に町内各種団体の代表者の方々と第22回国民文化祭藍住町実行委員会が設立されております。10月末には実行委員会の中に企画委員会が設置され、事業の具体的な計画の策定が進められております。この国民文化祭は、町民総参加のもと本町の伝統文化を活かした特色あふれる国民文化祭として情報発信できるよう、関係機関と連携のもと諸準備を進めてまいります。

平成18年度の予算編成方針

付金化の改革を進め、平成18年度までに4兆円を上回る廃止・縮減等の改革が行なわれようとしております。

また、税源移譲は、これまでの国庫補助負担金の改革の結果を踏まえ、3兆円規模として、この税源移譲は平成18年度税制改正において、所得税から個人住民税への恒久措置として行うこととし、平成18年度予算においては、税源移譲額の全額を所得譲与税によって措置することとしております。

地方交付税については、国の歳出の見直しと歩調を合わせて地方歳出を見直し、抑制する等の改革を行うこととされ、平成18年度においては、地方団体の安定的な財政運営に必要な一般財源の総額を確保することとし、あわせて2010年代初頭における基礎的財政収支の黒字化を目指して、国・地方の双方が納得できる形で歳出削減に引き続き努め、平成18年度においても地方財政計画の合理化、透明化を進めることとしております。

また、引き続き交付税の算定方法の簡素化、透明化に取り組みむとともに、不交付市町村の人

口の割合を着実に高めることとされており、本町にとりましては、なお厳しい状況下に置かれているものと考えております。

平成18年度の予算編成に当たっては、このような厳しい行財政環境のもと、「前年踏襲の考え方を捨て、事業の必要性・効果を確認しつつ、ゼロベースから積み上げるように」との指示をしたところであります。

こうした考え方を基本として、国の三位一体改革や予算編成の動向、地方財政対策等を見極めながら、町債発行の抑制を念頭に置き、予算編成を行ったものであります。

また、普通建設事業についても、引き続き新規事業の抑制に努めたところではありますが、道路や排水路の維持補修等住民生活に直接かわる事項については、重点的な配分を心がけたところであります。

住民のみなさんには、今後の町政運営に、ご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

3月議会



平成18年第1回定例会は、3月8日に開会。町長及び議員提案の平成18年度一般会計予算を含む34議案を原案どおり可決。議員提案の議会議員の定数削減案他2議案を否決し、24日に閉会しました。

〈8日 上程議案等〉

◆平成17年度藍住町一般会計補正予算（歳入歳出ともに1億8千790万円を減額し予算の総額を76億502万5千円とする）◆平成17年度藍住町国民健康保険事業補正予算（歳入歳出ともに3千666万3千円を減額し予算の総額を23億708万8千円とする）◆平成17年度藍住町老人保健事業補正予算（歳入歳出ともに5千21万円を増額し予算の総額を17億9千889万8千円とする）◆平成17年度藍住町介護保険事業補正予算（歳入歳出ともに883万3千円を増額し予算の総額を15億1千412万8千円とする）◆平成17年度藍住町下水道事業補正予算（歳入歳出ともに1千918万円を減額し予算の総額を5億832

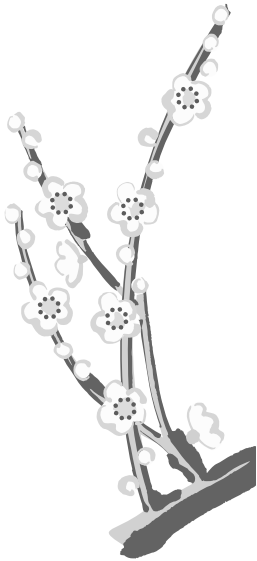
万円とする）◆平成18年度藍住町一般会計予算（歳入歳出予算の総額を75億1千300万円とする。対前年度比1・8%の増額、概要は別記掲載のとおり）◆平成18年度藍住町国民健康保険事業予算（歳入歳出予算の総額を23億850万9千円とする）◆平成18年度藍住町老人保健事業予算（歳入歳出予算の総額を17億5千359万円とする）◆平成18年度藍住町介護保険事業予算（歳入歳出予算の総額を15億9千79万5千円とする）◆平成18年度藍住町藍寿苑介護サービス事業予算（歳入歳出予算の総額を3億2千308万7千円とする）◆平成18年度藍住町下水道事業予算（収益的収入を4億9千295万5千円、収益的支出を3億9千28万

1千円。資本的収入を1千455万円、資本的支出を2億2千806万7千円とする）◆平成18年度藍住町下水道事業予算（歳入歳出予算の総額を8億8千300万円とする）◆単純な労務に雇用される職員の給与の種別及び基準を定める条例の一部改正（災害対策基本法及び武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づく、災害派遣手当の整備）◆企業職員の給与の種別及び基準に関する条例の一部改正（前出単純な労務に雇用される職員と同様）◆藍住町営住宅設置及び管理に関する条例の一部改正（同居親族がな

い場合における入居資格の見直し）◆藍住町介護保険条例の一部改正（介護保険法に基づく基準額の改正、第1号被保険者の場合〔年額65,760円、月額5,480円〕）◆藍住町在宅介護支援センターの設置及び管理に関する条例の廃止（介護保険法の改正に伴う、地域包括支援センター設置による廃止）◆藍住町国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定（武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律の施行に伴う、組織及び運

営等の整備）◆藍住町国民保護協議会条例の制定について（前出藍住町国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例と同様）◆町道の路線認定（宅地開発に伴う道路の寄付2件）◆町道の路線変更（町道の未供用部分の廃止2件及び主要地方道松茂吉野線の旧道移管1件）◆藍住町基本構想の策定（地方自治法第2条第4項の規定に基づく、基本構想の策定及び「第4次藍住町総合計画」の策定）◆指定管理者の指定（社会福祉協議会が管理運営を行っている勤労女性センター、勤労青少年ホーム及び藍翠苑の指定期間満了に伴う再指定及び福祉センターの追加指定）◆指定管理者の指定（藍住町観光物産協会が管理運営を行っている藍の館の指定期間満了に伴う再指定）◆平成18年度藍住町土地開発公社及び藍住町教育施設整備公社の事業計画の報告

（以上町長提案）



〈14日 一般質問〉

小川幸英議員、永浜茂樹議員、林茂議員、西岡恵子議員、喜田敏夫議員の5名が質問を行いました。（一般質問と答弁の内容は、5月発行の「議会だより」で掲載いたします。）

〈24日 上程議案〉

◆職員の給与に関する条例の一部改正（人事院勧告による給与構造改革に伴う改正及び武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づく、災害派遣手当の整備）◆常勤特別職の給与に関する条例の一部改正（給料減額措置〔町長12%、助役10%〕を平成19年3月31日まで延長）◆教育長の給与、勤務時間、その他勤務条件に関する条例の一部改正（前出常勤特別職〔助役〕の給与と同様）◆藍住町放課後児童健全育成事業に関する条例の一部改正（実施施設について、柔軟に

対応できるよう改める) ◆奥野
乾第四分区公共下水道管渠布設
工事請負契約の変更請負契約の
締結(工期の延長、平成18年3
月31日を10月31日まで延長) ◆

藍住町助役の選任(北口高義氏、
友竹哲雄氏の選任同意) ◆専決
処分報告(町営住宅明け渡し
請求事件の和解) ◆人権擁護委
員候補者推薦の諮問(委員の増
員に伴う推薦、木内昌美氏〔東
中富〕、喜田のり子氏〔富吉〕)

(以上町長提案)
◆藍住町助役の定数を増加す
る条例を廃止する条例(助役を
増員する条例の廃止) (否決)
◆藍住町議会議員の定数を定め
る条例の一部改正(議員定数を
20名から18名に削減) (否決)
◆藍住町議会副議長に対する辞
職勧告決議案 (可決) ◆地方の
道路整備及び道路特定財源によ
る支援を求める意見書 (可決)
◆定率減税廃止の撤回を求める
意見書 (否決) ◆「医療制度改
革大綱」の撤回を求める意見書
(可決) ◆藍住町議会議員の報
酬、費用弁償及び期末手当に関
する条例の一部改正(議員の報
酬減額措置〔5%〕を平成19年
3月31日まで延長) (可決)

(以上議員提案)

生越議員に感謝状

議会閉会日の24日、会議に先
立ち「藍住町議会議員に対する
感謝状贈呈要綱」に基づく感謝
状贈呈式が行われ、議員として
の在職期間が通算30年を迎えら
れた生越貞吉氏に石川町長から
感謝状が贈呈されました。

助役に北口氏・友竹氏を再選

議会最終日の24日、任期満了
となる助役に北口高義氏と友竹
哲雄氏の2人が再選されまし
た。
なお、任期は、平成18年4月
1日から平成22年3月31日まで
です。



友竹 哲雄氏



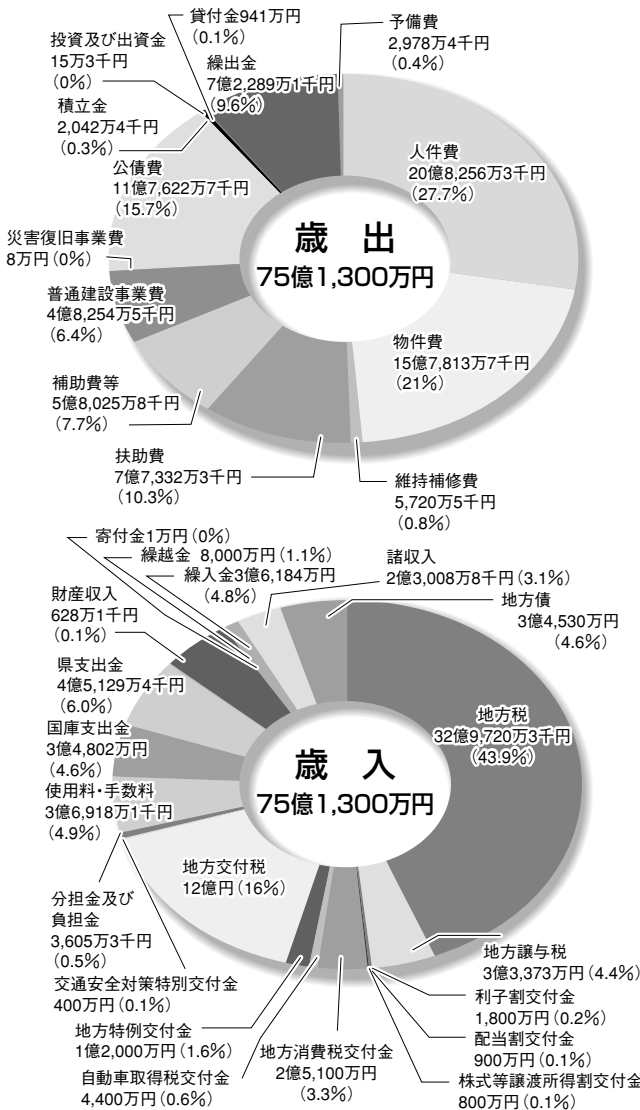
北口 高義氏

一般会計予算の概要

平成18年度藍住町一般会計当
初予算は、平成17年度当初比
1・8%増の総額75億1千300万
円で、3年ぶりの増額となりま
した。

歳出のうち物件費について
は、節減に努め15億7千813万円
(6・4%の減)となっています。
施設等の修繕を行う維持補修費
については、昨年の台風被害等
の修復などのため増額となり、
5千720万円(6・4%の増)と

平成18年度一般会計歳入歳出予算



なりました。普通建設事業費に
ついては、住民生活に密着した
道路補修などに重点配分し、4
億8千254万円(1・2%の減)
となりました。扶助費について
は児童手当等の制度改正に伴
い、7億7千332万円(11・9%
の増)となっています。補助費
については、滞納整理機構の新
設や徳島東部臨海処分場対策基
金への負担金が増額したことな
どにより、5億8千25万円
(2・0%の増)となりました。

公債費については、昨年度とほ
ぼ同額の11億7千622万円となっ
ています。特別会計への繰出金
については、全ての特別会計で
増加となっています。特に下水
道会計の繰出金が(312・4%増)
と著しく増加し、7億2千289万
円(21・4%の増)となってい
ます。人件費については、極力
退職者の不補充に努め、職員給
としては微増(0・6%の増)

平成18年度特別会計予算	
名称	歳入歳出予算額
国民健康保険事業	2,308,509千円
老人保健事業	1,753,590千円
介護保険事業	1,590,795千円
藍寿苑介護サービス事業	323,087千円
下水道事業	883,000千円

平成18年度水道会計予算		
収益的収入	収入	492,955千円
収益的支出	支出	390,281千円
差引額		102,674千円
資本的収入	収入	14,550千円
資本的支出	支出	228,067千円
差引額		△213,517千円

歳入については、町税が32億9千720万円（4・5%の増）、地方譲与税が国庫支出金の一般財源化に伴う所得譲与税の増加により3億3千373万円（55・9%の増）、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の総額が4億5千400万円（2・7%の増）となりました。地方交付税については、試算見込額を出来る限り計上し、12億円（8・4%の減）、臨時財政対策債は3億1千500万円となり、一般財源の総額は平成17年度とほぼ同額となっています。また、臨時財政対策債を除く町債は、3千

30万円となっています。以上の収支は、3億6千184万円の財源不足となるため、同額について基金を取り崩して補填することとしました。

平成18年度においては、一般財源の総額で前年度を上回って確保するという国の施策から全国的に大きな混乱は見られませんでした。行政改革を早期に進めていかなければならない状況には変わりありません。住民の皆様の格別のご理解ご協力をお願いいたします。

※文中の（ ） 数値は、前年当初比を表し、予算額等については、1万円未満を切り捨てて表示しています。

人事異動

4月1日付で職員定期人事異動が行われました。

主な異動は次のとおりです。

退職

◇惣田美佐子（局長補佐）◇齋藤美見（主任保育士）◇西田昭子（主任介護員）◇阿部仁美（用務員）◇鶴飼純代（介護支援専門員）◇濱靖一（用務員）

採用

◇木内千夏子（住民課）◇松長裕一（教育委員会）◇山田和彦（税務課）

異動

（職氏名（ ）内は旧職）
 ◇議会事務局主任・志摩美香（総務課主任）◇総務課主任・森美津子（住民課主任）◇総務課主任・近藤孝公（企画調整課主任）◇総務課（徳島県地域振興局市町村課派遣）主任・小川哲央（税務課主事）◇企画調整課長・近藤博茂（建設産業課長）◇企画調整課長補佐・柿内直子（生活環境課長補佐）◇税務課主幹・榎本文恵（企画調整課主幹）◇税務課主任・賀治達也（総務課主任）◇税務課主任・大地亜由美（税務課主事）◇税

務課主任・長楽浩司（税務課主事）◇住民課主幹・東條啓司（出納室主幹）◇福祉課長補佐・江ノ口児童館長心得兼務・高田俊男（福祉課長補佐）◇保健衛生課主幹（地域包括支援センター所長兼務）・中野孝敬（特別養護老人ホーム「藍寿苑」施設長心得）◇保健衛生課主任・鈴木恵子（下水道課主事）◇農業委員会事務局局長補佐・中川好之（教育委員会事務局社会教育課長補佐）◇建設産業課長・農業委員会事務局局長兼務・吉田敬直（中央保育所総括所長）◇建設産業課長補佐・大塚浩三（水道課長補佐）◇生活環境課長・奥田浩志（建設産業課主幹）◇生活環境課長補佐・新開久士（住民課長補佐）◇水道課長・岡静夫（教育委員会事務局社会教育課長）◇特別養護老人ホーム「藍寿苑」・デイ・サービスセンター「藍寿苑」施設長・逢坂芳明（水道課長）◇特別養護老人ホーム「藍寿苑」・デイ・サービスセンター「藍寿苑」主任看護士・後藤清美（中央保育所主任看護士）◇中央保育所総括所長・西保育所長、東保育所長兼務・山田正人（生活環境課長）◇中央保育所長補佐・中吉

淳子（藍住南幼稚園主任教諭）◇中央保育所主任保育士・深雪祐子（江ノ口児童館主任保育士）◇中央保育所主任保育士・川上美智代（藍住北幼稚園主任教諭）◇東保育所主任保育士・大森順子（藍住南幼稚園主任教諭）◇西保育所主任保育士・河野美恵子（藍住東幼稚園主任教諭）◇西保育所主任保育士・林美保（中央保育所主任保育士）◇江ノ口児童館主任保育士（児童指導員）・三橋千寿子（藍住西幼稚園主任教諭）◇西クリンステーション所長心得・森隆幸（教育委員会事務局課長補佐）◇教育委員会事務局社会教育課長・コミュニティセンター館長、図書館長兼務・森伸二（西クリンステーション所長）◇教育委員会事務局主任・近藤政春（税務課主任）◇教育委員会事務局主任・増原浩幸（農業委員会事務局主任）◇藍住東幼稚園主任教諭・木下昭子（東保育所主任保育士）◇藍住南幼稚園長補佐・野口吉子（中央保育所長補佐）◇藍住南幼稚園主任教諭・山下真由美（中央保育所主任保育士）◇藍住西幼稚園主任教諭・吉川美智子（西保育所主任保育士）

平成18年度の努力目標 藍住町教育委員会

1 地域の信頼に応え、子どもの安全が守られている学校づくり

- (1) 主体性と創意工夫による質の高い学校運営を図り、地域や保護者の協力・支援体制の促進に努め、「開かれた学校」の充実を目指す。
- (2) 学校評価システムの推進を図り、学校の自己点検・自己評価を実施し、学校運営の改善に努める。
- (3) 保護者や地域の方々とのコミュニケーションを大切にするとともに、「あいさつ運動」を展開し、多発する犯罪等から、子どもを町ぐるみで守るための取り組みを推進する。

2 「確かな学力」と「豊かな心」を育む教育の推進

- (1) 子ども一人ひとりに応じたきめ細かな指導を展開し、基礎・基本を確実に定着させるとともに、自ら学び考える力を育成し、豊かな心を育み「人間力」を高める。
- (2) 学校（園）・家庭・地域が連携し、基本的な生活習慣、学習習慣の確立と、「学ぶ意欲」の向上を推進する。
- (3) 教職員の研修を推進し、「教師力」を高め、「学校力」の充実を図る。
- (4) 「藍住町子どもの読書活動推進計画」による子どもの学習環境の充実に努め、読書活動の一層の進展を図る。
- (5) 国際社会に生きる日本人としての自覚を育てるために、小学校において英語学習に取り組む。
- (6) 特別支援教育の推進については、一人ひとりのニーズにあった指導法の工夫・改善を図り、教育全体の中で実践的取り組みを進める。
- (7) 地域・家庭と連携し、子どもの食育の充実を図り、地産・地消を推進する。

3 人権教育・啓発の推進

町民一人ひとりの人権が尊重される町づくりを目指し、人権教育・啓発に関する施策を推進する。

4 文化の振興

- (1) 魅力ある町づくりと個性豊かな町民文化の振興のため、優れた文化・芸術等に親しむ機会の充実を図る。
- (2) 平成19年度の国民文化祭は、本町の伝統や文化を活かすとともに、創造拠点のまちとして、情報発信ができるよう、町民との協働により開催準備を進める。

5 国指定史跡「勝瑞城館跡」の整備

昨年に引き続き、発掘調査の強化促進を図り、「整備基本計画」の策定を進めるとともに、東側区域の追加指定申請を行う。

6 生涯スポーツの振興

生涯にわたる健康づくりを促進するため、幅広くスポーツに親しむ機会の充実を図る。

集中改革プラン策定

1 方針

国から示された新地方行革指針に基づき、従来からの藍住町行財政改革実施計画を再構築しました。
なお、現在の行財政改革大綱については、期間を1年延長し、平成21年度までとします。

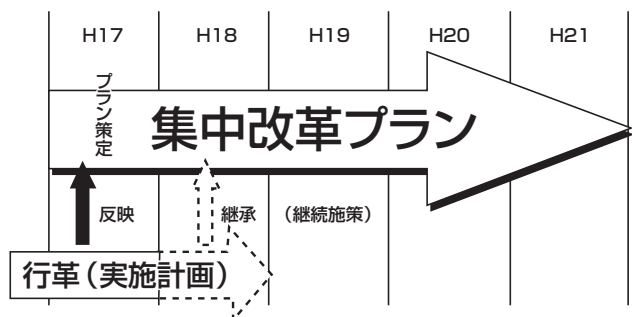
2 スケジュール

全体の計画推進期間は、平成17年度から平成21年度までの5年間です。

3 集中改革プランの構成要素

- ・ 事務事業の再編・整理、廃止・統合
- ・ 民間委託等の推進
- ・ 定員管理の適正化
- ・ 給与の適正化
- ・ 経費の削減等の財政効果
- ・ その他

の6項目について、集中的に取り組むこととしています。



なお、詳細については、藍住町ホームページ（暮らしのガイド「企画調整課」）及び企画調整課（役場3階）でご覧いただくことができます。

藍住町に防災団が発足

東南海・南海地震や次第に大型化して
くる各種災害に備えて、3月13日、合同
庁舎四階町民シアターにおいて「藍住町
防災団」設立総会が行われました。

この防災団は、これまで消防団で活躍
された消防団員OBの方で組織し、普段
は自主防災組織の結成や活動に対する相
談役として活動していただくとともに、
災害発生時には町と地元住民のみなさん
との橋渡しとして、いろいろご協力をい
ただく組織となるものです。

設立総会には、昭和50年以降の消防団
員OB（分団長以上）の内、約半分の方
が出席され、防災に関するビデオで研修
後、組織設立に向けて協議を行いました。
設立総会では次の役員が決定しまし
た。（敬称略）

団長 安崎 由夫（乙瀬）

副団長 森崎 茂則（勝瑞）

副団長 本田多加雄（富吉）

地震や台風などの災害に備え、日頃か
ら非常持ち出し品（貴重品、3日分の食
料品、救急器具、生活用品）の用意や避
難場所の確認をしておきましょう。また
家具の固定など、家族のみんなで話し合
い、アイデアを出しながら「我が家の
防災体制」を進めましょう。

地域での自主防災組織の結成や自治会
での防災訓練の実施については、お気軽

に総務課までご相談ください。

お問い合わせ

総務課（☎637・3111）

藍住町の避難場所は次のとおりです。

藍住中学校・東中学校

東小学校・北小学校

南小学校・西小学校

福祉センター・勤労女性センター

勤労青少年ホーム・町民体育館

体育センター・身体障害者福祉ホー

ムリズム（身体障害者優先）



親子会活動で育成者全国表彰

2月10日、国立オリンピック記念青少
年総合センターで開催された第39回全国
子ども会育成中央会議で、藍住町親子会
連合会役員、齊藤繁勝氏（勝瑞）と本田
久美子さん（富吉）



繁勝氏が永年の単位親子
会連合会での活動
が認められ育成者
表彰を受けられま
した。



本田久美子さん
今後親子会発
展のためにご協力
をよろしく願ひ
します。

カーブミラーの清掃活動

3月26日、シルバー人材センター富吉地区9人の方が、
「気付いたところ」から、「できる事」から始めようと、
藍住西小学校と西幼稚園横
の町道に設置されている、
カーブミラーの清掃活動
を行いました。今後もボラン
ティア活動を行い、各地区
に活動を広げていきたいと
話していました。



広報あいずみは、新聞折り込み・郵送でお届けしています。
もし、ご近所で広報が届いていないお宅がありましたら
企画調整課（☎637・3124）までお知らせください。

ま ち の 情 報 は

広報あいずみ 毎月15日新聞折り込みで
A1テレビ 1日6回（A1タウン情報）
町政だより 毎月第1木曜日徳島新聞に掲載
ホームページ URL <http://www.town.aizumi.tokushima.jp>
E-mail aizumi@town.aizumi.tokushima.jp

ご協力ありがとうございました。

★共同募金は社会福祉活動やボランティア活動の
ために役立てられています。

共同募金総額 2,979,200円

★歳末たすけあい募金は地域の歳末たすけあい運
動のために役立てられています。

歳末募金総額 1,224,800円

ここに皆様のご支援とご協力に対し、心からお
礼と感謝を申し上げます。また、各地区でお取り
まとめにご協力いただいた方々に厚くお礼申し上
げます。 社会福祉協議会

浄化槽設置整備事業補助金交付制度について

現在設置している汲み取り便所や単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に転換すると、補助金が交付されます。

- ◎単独処理浄化槽⇨便所からの排水のみ浄化
- ◎合併処理浄化槽⇨便所および台所、風呂、洗濯等の排水（生活雑排水）を浄化

汲み取り便所や単独処理浄化槽を使用している家庭では、通常、生活雑排水は未処理のまま、排出されており、これが海や川に流れ、水質汚濁の大きな原因となっています。

藍住町では、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、「合併処理浄化槽」の設置に対して補助金を交付しています。

※ 公共下水道の事業認可により、認可を受けた区域は、当事業の対象外となりますので、

石綿による疾病に係る

労災補償制度

このたび、「石綿による健康被害の救済に関する法律」が施行されることになり、次のおり補償制度が拡充されました。

- 1 石綿（アスベスト）を取り扱う作業に従事したことにより中皮腫や肺がん等を

発症し、平成13年3月26日以前に死亡した労働者等の遺族であって、時効により労災保険法に基づく遺族補償給付を受け

平成18年度補助金額

人槽区分	補助金区分
5人槽	294,000円
6~7人槽	342,000円
8~10人槽	432,000円

補助金の対象となる方

(①・②の条件を満たす方)

- ① 専用住宅または、床面積の1/2以上が住居用である建物に浄化槽を設置
- ② 処理対象人員が10人槽以下の小型合併処理浄化槽を設置

ご注意ください。

なお、平成18年度は予算額範囲内での交付とし、補助金申請は先着順となっておりますので、あらかじめご了承ください。

この補助金制度を利用される方は、必ず浄化槽の工事施工前に補助金の申請をお願いします。

お問い合わせ

下水道課 (☎637・3123)

る権利が消滅した方に対して、特別遺族給付金が支給されます。

- 2 労災保険法等で補償されない石綿（アスベスト）による中皮腫や肺がん等を発症している方及びこの法律の施行前にこれらの疾病を発症し死亡した方のご遺族に対して、医療費等の救済給付が支給されます。

支給給付の請求は3月20日から開始されます。詳しくは労働基準監督署 (☎622・8138) までお問い合わせください。



シリーズ[®]

下水道の話^④



今回は、家庭でできる生活排水対策について具体的に考えてみましょう。

1 調理くずや残飯は回収しましょう。

- 目の細かい三角コーナーやストレーナーの紙袋などを使いましょう。
- 調理くずなどは庭に埋めると肥料になります。

2 調理器具や食器の汚れは拭き取ってから洗きましょう。

- 紙で拭き取ったり、ゴムベラでかき取ってから洗い流します。
- 油脂の多い料理では汚れが9割も取れます。

3 使いふるしの油は流さないようにしましょう。

- 揚げものに使った油は、炒めものなどに利用して、使いきりましょう。
- どうしても捨てなければならぬときは、布や紙に吸い込ませてか

らゴミとして出しましょう。

4 みそ汁はつくりすぎないようにしましょう。

- みなさんが飲むだけ作って残さないようにしましょう。
- 塩分が多いので植木の散水には不向きです。

5 米のとぎ汁は植木の散水に利用しましょう。

- 肥料として有効です。
- 濃いものは、植木から少し離してまきましょう。

6 粉石けんか無リン合成洗剤を正しく使って使いましょう。

- 目分量は使いすぎのものです。
- 適量以上使っても、洗浄力が増すわけではありません。

このように、みなさんのちょっとした努力や工夫で生活雑排水は、改善することができます。

私たちひとりひとりがきれいな川を守り、せせらぎを取り戻すための主役なのです。

今後ともみなさんのご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせ
下水道課 (☎637・3123)



藍住町のスローガン
守れ人権許すな差別

光あるところに光あり
気持ちあるところに気持ちあり

わが家の愛犬

わが家には一匹の犬がいます。この犬の行動が、実に人間臭いのです。わが家の住人が何か心配事があって夜遅くまで起きていると、庭先にいる彼は、時折しつぽで窓をたいて、「大丈夫か」と心配げです。そして次は、窓の下にきて、カリカリと壁を少しかきます。だから、住人は気分が沈んでいても、自分を心配してくれている彼の気持ちを受け取ることができなのです。翌朝、「ゆっくり眠れなかっただろう」と声をかけると、彼は目をパチンとしながら、あくびを繰り返して眠そです。大好きだからと言われそうですが、こういうことは、たびたびあります。彼は実に思いやりの深い、いいやつなのです。

基本は家庭

人権というと、一見とても難しいもののように思い、侵してはならない、守らなければならぬ、そういうふうと考えてしまいがちです。しかし、わたしは、愛犬とのやりとり

のなかに生まれているこういう自然な気持ち、人権を尊ぶことの近頃だと思っています。お互いを思いやるのが当たり前にある、そういう日常生活がいいのだと思います。少々ことばは乱暴でも、人を思う気持ちがあれば通じます。しかし、ことばが荒いのがいいと言っているわけではありません。ことばを整えようとするあまり、きれいなことばで人を傷つけることが多々あることを、わたしたちは忘れてはならないと思います。光あるところに光あり、気持ちあるところに気持ちあります。家族のさりげない慈しみのなかで、やさしさや思いやりが生まれ育っていくものだと思います。だからこそ、何事も基本は家庭にあると考えます。

子ども同士ふれあいの中で

今、子どもたちは、ある意味では、横同士の付き合えばかりになっています。しかし、昔は、兄弟姉妹も入った様々な年齢のグループで遊んでいました。体力のない子や小さい

子などは、自然にハンディがもたれるルールもありました。グループのなかまも絶えず変わっていました。だから、どの子も楽しめたし、不公平感もなかったように覚えていますが、大きい子は、小さい子を頭に入れて遊んでい、小さい子は大きい子のすることをよく見ていました。そして、いろいろな個性をもった人がいることを体感していったのです。人の気持ちをくむ子育てを

わたしは、「読みみかせ」をとおして、子どもたちにいろいろな体験をしてほしいと思っています。ワクワクするような楽しい体験、自分では味わいたくないような苦しい体験、ハラハラドキドキの恐い体験、ポツと心があつたかくなるような体験・・・これらの体験をすることで、人の気持ちをくむことのできる人になってほしいと思います。願わくば家庭でも、人の気持ちをくむ子育てを忘れないでください。

おはなればれつと 徳元 月美

人権標語

藍住東中学校生徒作品

- | | | | |
|--------------------|--------|----|-------|
| 差別なく みんなが楽しい | 毎日を | 1年 | 小池 紗枝 |
| 心の輪 広げてなくそう | 差別意識 | 1年 | 大西 理奈 |
| つないだ手 みんなで守ろう | 人の権利 | 2年 | 渡辺 香穂 |
| わかりたい相手の心わかってもらいたい | 自分の心 | 2年 | 宮本 琴未 |
| 守らなきや いけないものは | みんなの笑顔 | 3年 | 豊岡 志穂 |
| 思いやり 気づいた人から | ひとつずつ | 3年 | 中道 鮎子 |
| 軽率な ことばは自分も | 傷つける | 3年 | 中尾 愛美 |
| みんなが 笑って暮らせる | 町づくり | 3年 | 谷 知美 |

今月の納税

4月は、国民健康保険税(1期)の納付月です。

納期限は、4月25日です。

納め忘れのないよう注意しましょう。

※国民健康保険税の納付書は、1期分と2期分が1冊つづりになっていますので、紛失しないようご注意ください。

※口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。

今月は、介護保険料の納付月です。

◎普通徴収の方…納付期限、4月25日までに納付してください。

※口座振替をご利用の方は、前日までに口座へご入金ください。

◎特別徴収の方…受給年金から自動的に天引きされ納付となります。

税金に関するお問い合わせ 税務課 (☎637・3117~8)

納付月一覧表	
4月	★国民健康保険税(1期)
5月	★軽自動車税(全期)
6月	★町県民税(1期) 国民健康保険税(2期)
7月	★固定資産税(1期)
8月	町県民税(2期) ★国民健康保険税(3期)
9月	固定資産税(2期)
10月	町県民税(3期) 国民健康保険税(4期)
11月	固定資産税(3期)
12月	国民健康保険税(5期)
1月	町県民税(4期) 固定資産税(4期)
2月	国民健康保険税(6期)
3月	

納期限は各月25日です
★のついている月に納付書を1冊綴りて送付します

実施日 5月21日(日)
町・町民・事業者が一体となって、私たちの町を美しくしましょう。
詳しいことは、5月号の広報でお知らせします。
お問い合わせ
生活環境課 (☎637・3116)

町をきれいに 全町一斉清掃

情報now 町の掲示板

農薬等の散布にあたっては、
今まで以上の注意を!

平成15年の食品衛生法の改正により、平成18年5月からすべての農作物に「農薬の残留基準値」が設定されます。

定められた基準を超えて農薬が残留する食品は販売等が禁止されるため、散布する薬剤が周りのほ場に飛散し農作物に残留することのないよう、これまでに以上に飛散防止に気をつけてください。

また農家だけでなく、田畑に近い住宅の庭木等の消毒剤が風などにより農作物に飛散して汚染される場合もありますので、十分注意をしてください。

お問い合わせ

建設産業課 (☎637・3122)

狂犬病予防注射と犬の登録についてのお知らせ

狂犬病は、人や家畜、野生動物にも感染し、発病すると致死率が100%といわれる恐ろしい病気です。日本では昭和32年以降発生しておりません。しかし一方で世界では狂犬病は広がりつつあります。海外からの犬の輸入も増加の傾向にあることから、日本でも狂犬病発生の危険が無くなったわけではありません。

あなたの家族や愛犬をこの病気から守るために、狂犬病予防注射を毎年1回接種しておきましょう。

また、犬を飼い始めたときやまだ登録を受けていない場合は、犬の登録を申請してください。一度登録をするとその犬の生涯にわたって有効です。

なお、飼い犬が死亡したときや犬の所在地が変わったとき、飼い主が変わったときは、届け出が必要です。

○狂犬病予防注射手数料は、1頭につき3,000円です。

○生後91日以上の子犬が対象です。

○狂犬病予防注射は毎年1回接種してください。

○当日は犬の登録も受付いたします。登録料金は、1頭につき3,000円です。

お問い合わせ 保健衛生課 (☎637・3115)

平成18年度 狂犬病予防注射実施日程表

担当	富田獣医師						中川獣医師					
月日	4月18日(火)						4月18日(火)					
時間	午前			午後			午前			午後		
	10:00~10:30	10:40~11:10	11:20~11:50	13:00~13:30	13:40~14:10	14:20~14:50	10:00~10:30	10:40~11:10	11:20~11:50	13:00~13:30	13:40~14:10	14:20~14:50
場所	JA板野郡住吉支所	馬木地福寺前	西部児童館	藍翠苑	乙瀬老人憩の家	富吉八幡神社前	JA板野郡監園支所	徳命児童館	新居須集会所前	住吉神社	小塚公民館前	勤労青少年ホーム

担当	長谷獣医師						武内獣医師					
月日	4月19日(水)						4月19日(水)					
時間	午前			午後			午前			午後		
	10:00~10:30	10:40~11:10	11:20~11:50	13:00~13:30	13:40~14:10	14:20~14:50	10:00~10:30	10:40~11:10	11:20~11:50	13:00~13:30	13:40~14:10	14:20~14:50
場所	JR勝瑞駅前	勝瑞児童館	江戸口児童館	徳命老人憩の家	四軒屋諏訪神社前	敷地八坂神社前	東中富児童館	奥野児童館	富吉児童館	春日神社	正法寺西側	笠木杉尾神社前

母子家庭等就業・自立支援
センター就業支援講習会

(財)徳島県母子寡婦福祉連合会では、母子家庭の母等の自立と生活の安定を図るため、就業支援講習会を開催しています。参加希望の方は、お申込みください。

講習内容

- ・ 調理師講習
- ・ 訪問介護員養成研修2級課程
- ・ パソコン講習 (ワード・エクセル・検定対策)

講習対象者

- ・ 母子家庭の母等 (夫の暴力により母子で家出をしている事例などで婚姻の実態は失われているが、やむを得ない事情により離婚の届出を提出していない者等を含む)

講習場所

- ・ 徳島県立総合福祉センター12階

受講料

- ・ 無料 (テキスト等に要する費用は、受講者負担となります。)

開催日

- ・ 5月から随時

※申し込み・お問い合わせ

(財)徳島県母子寡婦福祉連合会
(☎654・7418)

※募集要綱・申込書は、福祉課 (☎637・3114) にあります。

平成18年度分の
国民年金保険料納付案内書は届きましたか？

4月半ばまでにご自宅に届かない場合は、社会保険事務所までご連絡ください。

4月分の保険料納付期限は5月末になりますので、納付期限内に納めてください。

納付案内書には・・・国民年金保険料額は月額13,860円です
口座振替納付申出書が付いています。

便利で確実に口座振替に切り替える方は、金融機関の確認印を押してもらい、金融機関の窓口か社会保険事務所に申出書を提出してください。

口座振替には翌月末振替と当月末振替 (翌月末振替より、ひと月50円割引) があります。

口座振替前納される場合には納付書で現金前納されるより、さらに割引があります。次回、口座により6ヶ月前納する場合の時期については、平成18年9月20日までに社会保険事務所へ申出書の提出が必要です。

1年前納 → 2, 950円の割引 (納付書で前納するよりさらに540円割引)

6ヶ月前納 → 680円の割引 (さらに260円割引)

4月分からの現金前納は5月1日までとなっていますのでお早め!

平成18年度の年金額は0.3%引き下げとなります。

平成17年の年平均の全国消費者物価指数が、対前年マイナス0.3%であったため、平成18年度の年金額は、前年度より0.3%少ない額となります。

満額の老齢基礎年金の場合は、年額792,100円となります。



ご存知ですか？

学生納付特例制度！若年者納付猶予制度！

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。

収入が少なく国民年金保険料の納付が困難な場合は、学生納付特例制度を申請すると保険料の納付が猶予されます。(申請は毎年度必要です)

また、30歳未満の方であって、本人と配偶者の収入が一定以下の場合に、申請により国民年金保険料の納付が猶予される若年者納付猶予制度があります。

これらの制度の申請を行わず、保険料が未納のままだと、不慮の事故等により障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金等を受けることができなくなります。

手続きは、社会保険事務所または役場住民課へ申請してください。

※学生の方は、申請の際に学生証または在学証明書をご持参ください。

国民年金についてのお問い合わせ

徳島北社会保険事務所 (☎代652・2800) 住民課国民年金係 (☎637・3112)

平成17年度 スポーツ優秀者募集

体育協会では、次の規定に該当する方にスポーツ優秀者表彰を行います。自薦、他薦は問いませんので、ぜひお申し込みください。

- 1 四国大会での優勝者及びチーム
 - 2 西日本大会またはこれに準ずる大会で、第2位以内の入賞者及びチーム
 - 3 全国大会で第3位以内の入賞者及びチーム
 - 4 徳島県小学・中学・高校新記録・県記録の樹立者及びチーム
- 申込締切 4月24日(月)
申し込み・お問い合わせ
教育委員会 (☎637・3128)

初級・中級英会話教室 生徒募集

開講期間 5月11日(木)～8月31日(木)
☆初級☆
毎週木曜 午後7時～8時
※中学校程度の英語が理解できる方
☆中級☆
毎週木曜 午後8時30分～9時30分
※高校程度の英語が理解できる方
募集人数 各教室 10人
※18歳以上で学生でないこと
募集期間 4月15日(月)～26日(水)
※募集人数を超えた場合は抽選といたします。

受講料 3,000円
講師 マーティン オブライアン
申し込み・お問い合わせ
教育委員会 (☎637・3128)

ストレッチ体操& ニュースポーツ

日時 4月24日(月)午後7時30分～9時
場所 体育センター
内容 ストレッチ体操・ディスコン
ファミリィバドミントン
参加料 無料
※小さい子どもからお年寄りまで楽しめます。
※個人参加でも可能です。

主催 体育指導委員会・教育委員会
申し込み・お問い合わせ
教育委員会 (☎637・3128)

こころの相談窓口

◎精神的な病気の相談・就労相談・家族の相談など
地域生活支援センター虹の里
(☎692・2312)
◎精神障害者の家族会・作業所について
すみれ・あいずみ作業所
(☎693・0032)
◎こころの病気・ストレス・悩みなど
保健センター (☎692・8658)

町立図書館

〈新刊案内〉

■一般書

○届け出・申請・手続き書面の書き方ガイド (小学館)

○病気がわかるからだビジュアル百科 (小学館)

○こころの風景

(田沼 武能 選・読売新聞社)
○ヒストリアン 1・2
(エリザベス・コストヴァ著・日本放送出版協会)

○サーカス市場
(三浦 明博 著・講談社)

■児童書

○民話と伝説呪いの巻物 1～12 (偕成社)

○名探偵コナン推理ファイル環境の謎 (青山 剛昌 原著・小学館)

○かぞえ方絵事典 (PHP研究所)

○かいけつゾロリのなぞのおたから大さくせん (原 ゆたか著・ポプラ社)

○わたしのあかちゃん (澤口 たまみ著・福音館書店)

※この他にも多数の新刊本がありますので、ご利用ください。

※詳しくは図書館 (☎692・0070)まで

図書館の行事

○おはなし会 毎週日曜日午後2時から
○あかちゃんの読みきかせ会
毎月第2、第4水曜日
4月26日(水)・5月10日(水)
午前10時30分から

○井隈読書会
毎月第3木曜日
4月20日(木)午前10時から

〈4月の課題図書〉

「シカゴよりこわい町」

リチャード・ベック著

外国絵本であそぼ
日時 4月23日(日)午後2時から
場所 図書館2階農業振興センター
内容 石田メグほか、外国語絵本の読み聞かせ等
入場料 無料

5月のとしよかん

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	休館日		休館日	休館日	休館日	
7	8	9	10	11	12	13
	休館日					
14	15	16	17	18	19	20
	休館日					
21	22	23	24	25	26	27
	休館日					
28	29	30	31			
	休館日		休館日			

がんばれ健康づくり

今度こそ変わる？ダイエットの常識

ダイエットの目的は、人によってさまざまです。若い人では「きれいになりたい」といった美容的な目的で行う人が多いのですが、中高年の人では適正な体重にコントロールすることで、糖尿病や高脂血症などの生活習慣病を予防することが大きな目的となっているようです。

体重コントロールはダイエットの重要な面ですが、むしろ体重を減らすこととより健康になることがダイエットの最終目標です。ところが、なかにはダイエットの方法を間違えて、極端な食事制限するなど健康を害するケースも見受けられます。

健康的なダイエットに欠かせないのが運動です。「生活習慣病予防のためにも運動が必要」という意識は、特に中高年の人には高いようですが、「時間がない」「わざわざやるのは面倒」という人も多いでしょう。確かに、長時間運動を続けるほうが、体に蓄えられた脂肪が効率よく燃焼しますが、運動は時間をかけなくても少しずつ実行すればダイエットや健康維持には大きな効果があります。

ダイエットするときは……

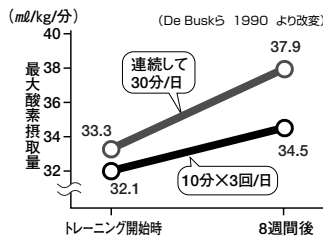


食事のバランス
摂取エネルギー量を抑えつつ、体に必要な栄養をまんべんなくとることが大切。

十分な運動
少しずつでも運動を取り入れて、基礎代謝量を上げよう。ただし、激しい運動はけがのもと。

健康的にダイエットする場合は、運動の種類や時間にこだわり過ぎず、自分に適した方法や強さで少しずつ体を動かすことが長続きさせるコツです。

運動のやり方と効果



同じ程度の運動を、1日に1回、30分間連続で行うグループと、1日に3回、10分ずつ分けて行うグループの最大酸素摂取量(体力の程度を示す目安)の変化を調べた。分けて行うほうが上昇率は低いものの、軽い運動を少しずつ行っても、体力は向上することがわかる。



健康づくり応援団

藍住町食生活改善推進協議会
健康づくりの会「藍愛グループ」

★おすすめの一品料理

にんじんと蒸し鶏の中華ごまあえ

《作り方》

- ①鶏肉は皮をとりのぞき、ませ合わせたAをからめる。
- ②耐熱皿にのせて、ラップをかけ電子レンジで3分ほど加熱しラップをかけたまま1分ほど蒸らす。さらに、1〜2分加熱しそのままあら熱がとれるまでおき、こまかく裂く。
- ③にんじんは3〜4cm長さで1cm幅の短冊切りにし、塩を加えた熱湯でしんなりするまでゆで冷ます。
- ④ポウルにBをあわせ、鶏肉、にんじんを加えてあえる。



材料(4人分)

にんじん	2本
鶏胸肉	大1枚(300g)
A	大さじ1
酒	大さじ1/3
塩	小さじ1/3
B	20g
ねぎのみじん切り	大さじ1・1/2
醤油大さじ	大さじ1
白すりごま	大さじ2
砂糖・ごま油	各小さじ1/2
酢	大さじ1/2
しょうがのみじん切り	小さじ1

1人分の栄養価

エネルギー	176kcal
タンパク質	18.4g
脂質	5.5g
カルシウム	62mg
塩分	1.6g

自衛隊幹部候補生募集 (一般・技術・歯科・薬剤科幹部候補生)

受付期間	5月12日まで	試験期日	1次：5月20及び21日 (ただし、21日は海・空のパイロット希望者のみ) 2次：6月20日～22日の間の何れか1日 3次：7月20日～8月3日(海・空のパイロット要員のみ)
応募資格	【一般・技術】 20歳以上26歳未満の者 (22歳未満の者は大卒(見込含)) (大学院修士学位取得者は28歳未満)	合格発表	1次：6月9日 2次：7月12日(海・空のパイロット要員のみ) 最終：8月28日(陸・海)、9月5日(空)
	【歯科・薬剤】 専門の大卒(見込含)24歳以上30歳未満の者(薬剤は26歳未満<薬学修士学位取得者は28歳未満>)		

あいずみ俳壇

近藤紫水 選

婚の荷を 掠めて飛び入り 初つばめ
 写メールの 晴着の娘らの 入学す
 湯めぐりや 一人気ままの 春の旅
 無縁佛に 香たむけゆく 遍路かな
 笹鳴きに しばし歩を置く 藪小径
 朝寝てふ 至福の波に 揺蕩へり
 鳥好きの 亡母に囀る 窓を開け
 水温む 石積の堰 踏みわたる
 春めきし 何するでなく 庭に降り
 下校児に チャイムの風の 春めきぬ

加章 紫水
 森は一つの 声となる
 佐藤 一子
 石川 恭子
 奥村 文子
 小倉 規沙
 秋月 秀月
 佐藤 幸子
 山本 義子
 宮本よし子
 実松 博
 一宮チエ子

藍住町心配ごと相談所「休日相談日」のご案内

心配ごと相談所では住民の皆さんからの要望により、「休日相談日」を開設いたします。普段の生活で、何か困ったことや悩みごとがあれば、ぜひ休日相談をご利用ください。

日時 4月30日(日) 午前10時～午後3時
 場所 福祉センター1階、2階

相談種類	相談内容	相談員
「一般相談」	生活上の悩みや家族家庭生活での相談	民生委員
「人権相談」	人権に関する相談	人権擁護委員
「税金相談」	所得、相続、贈与など税金に関する相談	税理士
「法律相談」	財産、相続、契約、金銭契約などの相談	弁護士

- * 法律相談については、必ず事前に予約をお願いします。
- * 初めての方を、優先的に受付をさせていただきますのでご了承ください。
- * 相談は無料です。

お問い合わせ

社会福祉協議会 (☎692・9951 FAX692・1626)
 藍住町奥野字矢上前32-1 福祉センター1階

おでかけウォーキング 「春日大社を目指す大和・山の辺の道」

- 実施日 5月20日(土)
- 集合時間 午前6時30分 プール跡駐車場
- 参加資格 スポーツクラブの会員で10kmを完歩できる方
- 募集人数 40人 (先着順)
- 参加費 4,000円
- 申込期間 4月17日～5月2日

【日 程】			
プール跡駐車場 6:30発	板野IC 6:40	天理IC 8:40	円照寺 9:30
白毫寺 11:00	奈良公園(昼食) 11:30	春日大社 13:00発	自由散策 13:20 13:50 14:30 15:30
宝来IC 15:40	板野IC 18:20	プール跡駐車場 18:30	

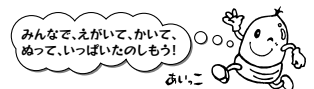
- 1 弁当・飲み物は、各自持参してください。ごみは持ち帰りましょう。
 - 2 車内禁煙のご協力をお願いします。
 - 3 雨天のときは中止になる場合があります。
 - 4 団体行動とし、途中下車はできません。歩行中体調が不調となった場合等は、バスにご乗車ください。
 - 5 5月2日以降のキャンセルについては、参加費の返金はありません。
- 申し込み・お問い合わせ
 あいずみスポーツクラブ【体育センター内】 ☎692・5000

あいっこ通信第10回記念

あいずみ子どもフェスティバル

今年で第10回となる藍住子どもフェスティバルが、次の日程で開催されます。

日時 6月4日(日)
 開催 午前10時



テーマ 「えがいて かいて ぬって あそぼう」

お問い合わせ

藍住町子育て環境づくり「あいっこ」事務局
 (☎637・3128 FAX637・3153)
 E-mail kyouiku@town.aizumi.tokusima.jp

平成18年度身体障害者パソコン講座

○地域パソコン講座

パソコンの基本操作、インターネット・メール・ワードを使った文書作成、エクセルを使った表計算、はがき作成等の各コースを開催します。

対象者 パソコンに興味のある身体障害者の方
 定員 12人

受講日程 6月～11月 毎週水曜日
 午後1時～4時(祝日を除く)

場所 身体障害者福祉ホームリズム1階
 藍住町矢上字安任56-1

費用 テキスト代 申込締切 5月29日(月)
 申し込み・お問い合わせ

障害者生活支援センター 凌雲 (☎693・1117)

スポーツ少年団 団員募集

【対象】

町内在住の小学生から高校生（団によって異なります。）

【入団申込・お問い合わせ】

各団の連絡先または教育委員会（☎637・3128）

種目	団名	入団連絡先
野球	藍住南タイガース	渡辺 英二 692-7727
	藍住西ファイターズ	矢野 克浩 692-7417
	藍住北キング	新田 耕資 641-0383
	藍住東ジャイアンツ	林 勝 641-4217
サッカー	藍住西イレブン	松尾 一志 692-9319
	藍住北サッカー	吉原 良司 692-8674
	オスト少年サッカークラブ	中島 博 692-5266
	藍住南FC	小倉 晃子 692-0810
バレーボール	藍住南ジュニアバレー	松田 道雄 692-5755
	藍住西ジュニアエース	大西 幸和 692-9603
	藍住北斗七星	平田 誠 692-6101
	藍住東JVC	鍋島 龍夫 641-1996
	アタック藍住JVC	北野 裕史 692-3678
バスケットボール	藍住フェニックス	重見 高博 637-3128
女子ソフトボール	藍住ちどり	白川 潔 692-4829
バドミントン	藍住エンジェル	藤本 伸 641-2528
卓球	徳島ムーミンクラブ	野口 章一 692-8453
	藍愛クラブ	秋月 均詞 692-8687
剣道	藍住剣道	原 多三夫 692-5780
合気道	合気道藍住	藤本 健治 692-5168
柔道	藍住真導	藍原 実 692-2052
日本拳法	日本拳法藍住	山添 栄次 692-6386
少林寺拳法	少林寺拳法藍住	賀治 達也 692-7747

町民のみなさんから

ボランティア会員の募集

ゆうあいグループでは、障害者の福祉向上にご理解いただけるボランティア会員を募集しています。

目的 園生と藍染を通じてふれあい、自立推進を図る

場所 鳴門授産センター藍住分場

ゆうあい作業所

人数 6人（先着順）

年会費 6,000円

申込締切 4月20日

申し込み・お問い合わせ

ゆうあい作業所（☎692・0707）

藍の館

★2006. まんが絵作品発表会

日時 4月26日(水)まで

（開催期間中ご来館者による投票で入賞者選定）

★県博物館協議会連携事業

写真で見る峠の石造、民族企画展

みる／さく／あるく／歴史の道

日時 4月28日(金)～5月31日(水)

共催 藍の館、県文化振興財団郷土文化会館

お問い合わせ 藍の館（☎692・6317）

●こんにちは赤ちゃん

平成18年3月1日～3月31日届出分

子の氏名・性別
父母の名・住所

本田 義幸（よしゆき） 男
義晴（よしはる） 男
隆史・ひろみ 富吉字豊吉

井上 大和（やまと） 男
和也・貴美子 東中富字長江傍示

北野 琉世（りゅうせい） 男
純平・友美 富吉字穂実

吉本 らいあ 女
竜司・恵理 矢上字春日

後藤 輝（あきら） 男
正文・加奈子 乙瀬字出来地

大西 遥花（はるか） 女
哲也・優子 富吉字穂実

川原 愛桜（なお） 女
匡・万友美 徳命字前須西

豊原 若奈（わかな） 女
圭司・智子 東中富字北傍示

齋藤 輝空星（きあら） 女
勉・美希 住吉字神蔵

吉田 達哉（たつや） 男
良一・雅美 乙瀬字青木

安田 桃梨（ももり） 女
広史・真弓 奥野字乾

岩崎 元希（げんき） 男
弘幸・真由美 笠木字川北

東野 聖也（せいや） 男
康彦・友紀 矢上字春日

森下 瑠月（るるな） 女
卓宏・知香 勝瑞字幸島

天野 朱偉（しゅい） 男
雅史・志織 矢上字西

有岡 芹（せり） 女
敬治・翠 富吉字穂実

近藤 花音（かのん） 女
晋・利香 矢上字原

宮本 雛（ひな） 女
龍・美加 奥野字乾

山本 京花（きょうか） 女
佳克・由美子 富吉字富吉

山王 陽斗（はると） 男
章・宏美 乙瀬字乾

増川 奈央（なお） 女
智也・三保 奥野字乾

藤岡 麗羽（うらは） 女
慶・祐子 徳命字名田

奥屋 幸（さち） 女
静 住吉字逆藤

以西 弥句（みく） 女
正勝・文 乙瀬字青木

前田 彩乃（あやの） 女
幸雄・幸子 東中富字北傍示

青木 友暖（ともはる） 男
望・佳代子 住吉字神蔵

河野 尚輝（しょうき） 男
友二・恵美 徳命字前須東

森 優月（ゆづき） 男
智之・佳那 東中富字権現傍示

山下 哲平（てっぺい） 男
智也・ゆかり 矢上字北分

●おくやみ申し上げます

平成18年3月1日～3月31日届出分

千 田 彰 夫 56歳 奥野字矢上前
村 瀬 キミエ 86歳 住吉字藤ノ木
西 谷 修 69歳 住吉字逆藤
石 川 艶 子 79歳 富吉字須崎
梯 松 百 代 87歳 矢上字原
竹 松 百 代 84歳 東中富字龍池傍示
美 馬 ハ ル 99歳 東中富字東傍示
酒 卷 勝 則 61歳 奥野字矢上前
玉 井 史 男 73歳 奥野字和田
矢 野 ヨシエ 69歳 矢上字西
加 納 シズ子 90歳 勝瑞字成長
光 田 品 義 82歳 富吉字富吉
藤 本 清 64歳 住吉字逆藤
岡 田 綾 子 99歳 勝瑞字東勝地

人の動き

（平成18年3月末現在）

	人口	前月比
人口	32,562人	(+17)
男	15,680人	(-4)
女	16,882人	(+21)
65歳以上	4,480人	(+45)
15歳未満	5,383人	(+30)
世帯総数	11,386戸	(+45)
平均年齢		39.30歳

お詫びと訂正

3月号に掲載されました、おくやみ申し上げますの氏名に誤りがありました。正しくは、高橋幾代美さんでした。訂正してお詫び申し上げます。

藍住エンジェル

第9回県小学生バドミントン新人大会が3月12日、鳴門県民体育館で行われました。結果は次のとおりです。

(1部) 5年以下シングルス

優勝 金森 望 (川内北) 第3位 三好映理香 (西小)

4年以下シングルス

優勝 水口 恭兵(東小)

5年以下ダブルス

優勝 金森 望
三好映理香

4年以下ダブルス

優勝 水口 恭兵
藤本 英 (東小)

(2部)

5年以下シングルス

第3位 相原 裕 (板東小)

* 藍住エンジェルでは団員を募集しています。

<http://www17.plala.or.jp/aizumi-anjer>



藍住真導

第25回県春季少年柔道大会が、県立鳴門運動公園武道館で行われ、団体戦は堂々の優勝に輝きました。

【団体戦】 優勝

先鋒 古川 竜暉 (北小5) 次鋒 田北健太郎 (南小5)
中堅 佐野 翔吾 (南小6) 副将 前田 晃良 (西小6)
大将 長谷川綾一 (西小6)

【個人戦】

小学校1年の部

優勝 嘉重 春樺 (北小)
第3位 齊藤かれん (北小)

小学校2年の部

優勝 佐藤 貴成 (北小)

小学校3年の部

準優勝 古川 榛花 (北小)
第3位 田北明日香 (南小)
森 聖吾 (北小)



講道館で5月5日に行われる、第26回全国少年柔道大会に出場します。

オスト少年サッカークラブ

第13回青藍杯少年サッカー新人大会が3月5日(日)の河川敷運動公園他で開催されました。参加16チームの中から主催町として初めての優勝をすることができました。

部員が少ない中、チームが力をあわせて頑張っていますので、興味のある方は藍住東小グラウンドに見学に来てください。



卓球

第16回藍住町混合ダブルス卓球大会が2月26日、体育センターで開催されました。結果は次のとおりです。

1部 優勝 井沢 秀巳・馬瀬 素子	準優勝 久保 寛明・小畠 恵子	第3位 岡山 繁之・西森 久子
2部 優勝 吉村 勝・岡本 陽子	準優勝 井内 将仁・岸田 春美	第3位 山本 常雄・大田美知子
3部 優勝 茶畑 吉秀・山田由美子	準優勝 佐藤 吉行・紙 昌代	第3位 中畑 茂・中畑 利子
4部 優勝 林 茂幸・三角 久恵	準優勝 秋月 均詞・宇波 恵子	第3位 山本 良彦・辺見 文子
5部 優勝 中江 三治・大久保敏子	準優勝 小林 義明・笹山 満子	第3位 土山 勝・岩田 房子
6部 優勝 溝杭 清吉・林 孝子	準優勝 吉川 実・寺内 明実	第3位 吉田 勝司・重本 敏恵
7部 優勝 小田 孝治・小田 恵子	準優勝 長尾 昭彦・日野まゆみ	第3位 岡田 治・内田 道子

平成17年度朝食アイデア料理コンクール

優秀賞 ツナマヨクラッカー、かぼマヨサラダ、バナナジュース 吉高 楓 (西小4年)

作り方 (ツナマヨクラッカー)

- ①ボールに★を入れ、混ぜ合わせる。
- ②クラッカーに①のをせ、電子レンジで30秒加熱する。

作り方 (かぼマヨサラダ)

- ①かぼちゃは5mm厚さに切り、塩をふり、ラップをかけて、電子レンジで約5分加熱する。
 - ②レタスは食べやすい大きさにちぎる。
 - ③トマトは、くし型に切る。
- 皿に、①②③を盛り、マヨネーズを添える。

作り方 (バナナジュース)

- ①ミキサーに材料を入れ、約10秒混ぜ、コップに注ぐ。



1人分の栄養価

エネルギー	535kcal
タンパク質	12.6g
脂質	22.7g
カルシウム	90mg
塩分	1.5g

* 献立のいいところ、工夫したところ

- 火を使わないので、安全に簡単にできる。
- 昼食まで、お腹がすかないように、ボリュームのある物を使った。

材料 (3人分目安) ツナマヨクラッカー

★ ツナ (缶)	1缶
マヨネーズ	大さじ3
玉ねぎ(みじんぎり)	90g
塩	少々
こしょう	少々
クラッカー	12枚

かぼマヨサラダ

かぼちゃ	500g
レタス	3枚
トマト	小1個
塩	小さじ1/4
マヨネーズ	大さじ1

バナナジュース

バナナ	1本
はちみつ	大さじ1
バナナアイス	大さじ3
牛乳	30cc
氷	適量